



和田に鯨コレクターが集合！

鯨グッズ展 in和田 開催

◎開催日

11/ 9(土) PM1:00 ~ 5:00

11/10(日) AM9:00~12:00

◎会場

和田コミュニティセンター3階

◎入場料 無料



鯨コレクター達によって、1年に1回開催される鯨グッズ展が今年は和田で開催されます！
置物、コイン、衣類、アクセサリなど、ここでしか見れない珍しい鯨グッズが見れるかも？
また、誰でも自由に参加できる鯨グッズオークションでは、日用雑貨などの鯨グッズも並びます。是非、足を運んでお楽しみください。

※オークションは9日は15時30分頃、10日は11時頃に開票を予定。

開票時刻までに、入札を済ませ、お待ちください。



11/9(土)



なごみ喫茶オープン！
ホットコーヒー100円

11/10(日) 10:00~11:00

特別公演！南房総三龍亭
三龍亭千公 講談「くじらの門完結編」
その他 鯨にちなんだ演目 小噺・紙芝居の上演！

会場前のロビーで
ご観覧ください！



◎主催 鯨文化交流会 問合せ先 和田地域センター 市民協働 0470-47-3427

※この鯨グッズ展は展示がメインですが、鯨グッズの物販コーナーもございます。



「花」と「くじら」絵画コンクール開催



チーム花鯨が主催する「花」と「くじら」絵画コンクールが10月24日(木)~11月12日(火)まで開催されます。(※来場者にご参加いただく、人気投票は11月4日(月)までです！)

会場となる和田コミュニティセンターには、1階に小学生の作品、2階の図書コーナー前に中学生・高校生・一般の作品が展示される予定です。

和田地域の伝統的産業である「花」と「くじら」をテーマとしたこの絵画コンクールには、今年も500点近くの優れた作品が多数寄せられています。ぜひ、ご覧ください。



今年度の応募作品より

★11月16日(土)に嶺南中学校体育館で開催される「教育の日」で今年度の入賞作品が展示される予定です。

内郷やぐら群 保全整備に地元青年有志が協力 ・ 歴史セミナーに参加者70名

歴史の郷へ応援団三原では、和田町小川に存在する「内郷やぐら群」の保全整備作業を9月6日から8日にかけて実施しました。

「内郷やぐら群」は近年の大雨や台風被害を受け、土砂の流入や倒木の他、樹木の生い茂りなどにより、保全が懸念される状態にあった事から市の教育委員会や林業関係者らに相談の上、地元青年有志らの協力を得、倒木や樹木、竹などの伐採、除去を行いました。

「内郷やぐら群」は浮彫五輪塔を彫り込んだやぐら群の代表として県内重要やぐら調査が平成24年に行われており、やぐら3基が開口し、中にはそれぞれの時を異にして彫られた浮彫五輪塔が13基あり、研究者からも注目されています。

また同団体は、「房総・安房のやぐら」をテーマとした三原郷歴史セミナーを9月29日(日)に和田コミュニティセンターで開催し、市内外より集まった70名が館山市立博物館元館長、岡田晃司講師の話しに耳を傾けていました。

やぐらは、鎌倉を中心とした地域に多くみられる中世武士階級の墳墓、供養施設であり房総半島南部にも数多く存在している事など、海路による鎌倉文化と安房の繋がり、三原のやぐらなどに、参加者は感心していました。



供養と安全祈願の祈祷式も行いました



みんなで歌って、楽しく健康に！

9月29日(日)に和田コミュニティセンター1階のなごみ喫茶室にて、栗山ご夫妻を招いた歌声喫茶が開催され、町内在住の方を中心に40人近くが集まりました。

童謡「月の砂漠」や「浜千鳥」、懐かしの歌謡曲「青い山脈」など誰もが口ずさめる歌、約10曲を栗山貴成さんのギターとボンゴ、洋子さんの電子ピアノの伴奏に合わせ、全員で合唱しました。

この会を企画した「なごみうたごえ仲間」の代表である岡田静江さんは「3年ぶりに再開しましたが、皆さんの笑顔を見れば、楽しんでいただけたようで何よりです。声を出して楽しく健康に！

これからも栗山ご夫妻にご協力いただきながら、月1回程度で開催していきたいと思っております。」とお話されていました。

◎次回の開催は11月24日(日)13:30~15:00

◎和田コミュニティセンター1階なごみ喫茶室

◎参加費200円 飲み物は各自で持参ください

◎問合せ先: 080-5545-8315 (岡田)

※予定していた10月27日(日)は都合により中止となりましたので、ご了承ください。



防災士出前講座のご案内

防災士の資格を持つ、海発区在住の川名正敏さんが、「安房郡の関東大震災」をテーマとした震災の出前講座を行っています。ローカルな地震を掘り起こし、身近な歴史として記憶にとどめておくことは、これからの貴重な判断の指標となるものです。

出前講座の所要時間は1時間程度、午後6時半以降でしたら和田町内のどこへでも無料で伺います。

お申し込みは、地域やグループで(5名ぐらい集まればOK!)人数分の参考資料を用意して、お伺いします！

地元に残された紙碑「安房震災誌」をもとに、ひも解いてゆきます。

関心のある方は、お気軽にご連絡ください。

【連絡先】 和田町海発1542-3 ☎ 47-3398
防災士 川名正敏

